

総合戦略 事業実績 (令和2年9月現在)

No.	事業名	担当課	数値目標	基準値	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績	基準値に対する推移	前年度実績に対する推移	重要業績評価指標R2	評価	R1の取り組み内容
基本目標1 沼津における安定した雇用を創出する														A: K P 1 達成、 B: 7割達成、 C: 基準以上 D: 基準未満、 E: 不明
1-1 地場産品の競争力強化と経営の安定化														
数値目標: 沼津の物産の認知度				84%	83%	84%	84%	73%	72%			90%	D	
1	物産振興推進事業	商工振興課	沼津の物産の認知度	84%	83%	84%	84%	73%	72%			90%		・沼津市物産振興協議会の活動支援(物産キャンペーン、販路開拓・新規物産開発助成等) ・沼津自慢フェスタの開催
2	地産地消総合推進事業	農林農地課	産直市の来店客数及び売上実績	来客数144,340人 売上実績201,663千円	来客数141,240人 売上実績198,476千円	来客数136,520人 売上実績209,409千円	来客数131,965人 売上実績216,074千円	来客数113,168人 売上実績191,492千円	来客数103,767人 売上実績175,511千円			来客数150,000人 売上実績220,000千円	D	・イベントの開催及び地場農産物や市内各産直市のPR ・生産者、飲食店関係者及び流通業者を対象とした地場農産物の試食・交流・商談会の実施
3	沼津の農産物振興事業	農林農地課	一番茶生産量(JA南駿取扱量)	346t	393t	372t	289t	379t	284t			35t	D	・イベントの開催及び呈茶などを通じた沼津茶のPR及び消費拡大推進 ・みかんの優良品種転換促進に向けた生産者への苗木補助等
4	水産業振興推進事業	水産海浜課	沼津魚市場水揚品金額	2,896百万円	2,696百万円	2,176百万円	1,988百万円	1,551百万円	1,602百万円			3,200百万円	D	・出漁促進事業(15トン未満の漁船):10,881千円の補助金交付 ・水産物流通促進事業(15トン以上の漁船):3,062千円の補助金交付
1-2 新たな仕事づくりと雇用の創出														
数値目標: 新規に創出した従業者数				20人	13人	33人	85人	78人	65人(延274人)			287人(6カ年累計)	B	
5	まちなか起業支援事業	商工振興課	新規に創出した従業員数	0人	0人	1人	2人	4人	7人(延14人)			25人(6カ年累計)	C	起業創業支援事業へ統合
6	リノベーションまちづくり推進事業	まちづくり政策課	本事業を通じて増加した従業者数 本事業を通じて増加した居住者数	従業者数 0人 居住者数 0人	従業者数 0人 居住者数 0人	従業者数 3人 居住者数 1人	従業者数16人 居住者数8人	従業者数24人 居住者数4人	従業者数14人(延57人) 居住者数6人(延19人)			従業者数62人(6カ年累計) 居住者数29人(6カ年累計)	C	・リノベーションスクールの開催 ・重点エリアの戦略ビジョン作成に向けたワークショップ開催等
7	起業創業支援事業	商工振興課	新規に創出した従業員数	20人	13人	29人	67人	50人	44人(延203人)			200人 (6カ年累計)	A	・起業者の育成(セミナー等の開催) ・起業創業支援機関(ぬまづビジネスサポート連絡会)によるきめ細かな伴走型支援
1-3 地域産業を担う人材の確保・育成														
数値目標: 従業者数				106,000人(H24)	-	101,160人	-	-	-			110,000人	E	
8	沼津しごと応援事業	商工振興課	UIJターンによる就職者数(登録学生に対するアンケートによる)	0人	0人	0人	5人	17人	8人(延30人)			90人(延べ数)	C	・沼津しごと応援サイト「ぬまジョブ」の運用。 ・合同就職面接会、学生・求職者・地域企業交流会の開催、キャリアデザイン相談センターを開設など、企業の人材確保及び若年者の就労支援を行った。
9	外国人等受入環境整備事業	観光戦略課	市内の外国人宿泊客数	34,327人	116,193人	90,790人	59,240人	62,570人	56,490人			70,000人	C	wifi機器の運営、weiboによる情報発信、多言語ポータルサイトによる情報発信 など
10	農業振興推進対策事業	農林農地課	農地の集約化件数(農地中間管理事業)	1件	2件	3件	4件	4件	6件			5件(6カ年累計)	A	・農地中間管理事業に係る事業説明 2回 ・集約化に向けた地域の話し合い・調整 12回
11	男女共同参画推進事業	地域自治課	男女共同参画に対する理解度	女性 43.6% 男性 38.1%	調査未実施	女性 36.9% 男性 41.5%	調査未実施	調査未実施	女性46.3% 男性45.4%			女性・男性ともに100%	C	・小中高生や地区での講話、情報誌発行、駅前ポスター、広報ぬまづ、職員研修等による男女共同の啓発、女性が働きやすい環境づくりを行う男女共同参画推進事業所の認定等。 ・次期計画策定に向けたアンケート調査や識者によるアドバイザー会議の開催
1-4 立地環境を活かした企業誘致														
数値目標: 新規企業立地数				2件	4件	4件	6件	6件	0件			7件	C	・年平均4件の立地
12	企業立地促進事業	商工振興課	制度活用に伴う新規雇用者数	9人	8人	15人	47人	34人	0人			35人	C	・中小企業設備投資促進助成制度(1社交付)・東名IC北側工業用地開発可能性検討 ・年平均21人の雇用
13	北西部地区まちづくり推進事業	市街地整備課	編入区域内の新規雇用者数	0人	0人	0人	0人	0人	非公開			3000人 (6カ年累計)	B	ららぽーと沼津の開業
14	道路ネットワーク推進事業	建設デザイン調整室	愛鷹及び駿河湾沼津スマートICの利用交通量	0台/日	0台/日	3,700台/日	5,900台/日	6,900台/日	8,000台/日			7,500台/日	A	・スマートIC利用促進パネル展の実施(アスレクラ沼津ホームゲーム) ・東名50周年記念イベント開催・周辺企業への案内地図更新依頼 ・SIC案内標識増設(愛鷹SIC・駿河湾沼津SIC)
基本目標2 沼津への新しいひとの流れをつくる														
2-1 まちなか居住の推進と都市的魅力的向上														
数値目標: 中心市街地居住者数(第一・第五地区)				22,325人	22,063人	21,814人	21,682人	21,561人	21,479人			22,000人	D	
15	まちなか居住促進事業	まちづくり政策課	ぬまづ暮らしの満足度	0.0%	74.9%	76.20%	78.70%	78.00%	79.10%			83.6%以上	B	既往計画の整理、現在の住宅分布等の現状調査、住宅関連事業者へのヒアリング等によりまちなか居住促進への課題の把握や、まちの安全を高める取り組みについて有識者等へのヒアリングなどを行った。
16	まちなかにぎわい創出事業	商工振興課	中心市街地歩行者数	77,841人	76,013人	74,868人	75,317人	63,851人	86,211人			80,000人	A	・商工会議所青年部全国大会の開催支援・狩野川河川敷でのイベント開催支援 ・まちあるきステーションの運営・まちなかでのイベント開催支援
17	ぬまづまちあるきマップ作成事業	商工振興課	中心市街地歩行者数	77,841人	76,013人	74,868人	75,317人	63,851人	86,211人			80,000人		・ぬまづまちあるきマップの増刷・配架、ブックカバーの製作
6	リノベーションまちづくり推進事業【再掲】	まちづくり政策課	本事業を通じて増加した従業者数 本事業を通じて増加した居住者数	従業者数 0人 居住者数 0人	従業者数 0人 居住者数 0人	従業者数 3人 居住者数 1人	従業者数16人 居住者数8人	従業者数24人 居住者数4人	従業者数14人(延57人) 居住者数6人(延19人)			従業者数62人(6カ年累計) 居住者数29人(6カ年累計)		・リノベーションスクールの開催 ・重点エリアの戦略ビジョン作成に向けたワークショップ開催等
18	沼津駅周辺総合整備事業	駅周辺整備部	建物移転進捗率(駅南第一地区)	65.8%	69.7%	82.9%	90.8%	98.7%	100.0%			100%	A	建物移転(1戸)、宅地造成(内訳483.5㎡)、道路整備(電線共同溝整備93m)
19	市街地再開発推進事業(町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業)	市街地整備課	町方町・通横町の人口	273人	264人	266人	258人	250人	237人			523人	D	事業認可に向けた事業計画の作成
20	香陵公園周辺整備事業	総合体育館整備室	新市民体育館の年間利用者数	254,448人(H25)	268,031人	271,194人	268,669人	262,177人	241,398人			400,000人(H34)	E	PFI事業契約の締結、新駐車場(立体部)及び総合体育館の設計 埋蔵文化財調査の実施 現市民体育館等の運営

No.	事業名	担当課	数値目標	基準値	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績	基準値に対する推移	前年度実績に対する推移	重要業績評価指標R2	評価	R1の取り組み内容
2-2 “ぬまづ暮らし”の発信による住みかえの促進														
数値目標:社会移動数				-986人	-903人	-853人	-626人	-370人	261人	↑	↑	均衡	A	
21	ぬまづ暮らし住み替え促進事業	政策企画課	相談受付者の実移住者数	2人(H25)	11人	28人	25人	22人	17人(延103人)	↑	↓	105人(6カ年累計)	B	・本市への移住相談受付(電話、来庁) ・県による首都圏開催の移住相談会への出展 ・ぬまづ暮らし体験ツアーの企画運営 ・タクシー事業者と連携した移住希望者の現地案内
22	シティプロモーション推進事業	観光戦略課	地域ブランド調査「魅力度」ランキング(ブランド総合研究所実施)	179位(H25)	141位	140位	185位	164位	183位	↓	↓	99位	D	観光プロモーション動画(深海魚)作成、新宿アルタビジョンでの動画配信などの首都圏向けPR事業、ロケーションライブラリーによる情報発信 など
23	公園リノベーション事業	緑地公園課	使いやすい公園実数	0件	0件	0件	1件	1件	1件(延3件)	↑	→	5件(6カ年累計)	C	・豊町公園について、地域住民のニーズを把握し、遊具整備を行った。 ・市内各所でワークショップを行い、公園に関する市民意見を聴取した。
24	豊かな暮らし空間創生事業	市街地整備課	推進区域内居住世帯数	0世帯	0世帯	0世帯	0世帯	0世帯	0世帯	→	→	120世帯	E	対象区域の工業系への用途変更により、事業を削除し、1-4 No.12企業立地促進事業に統合
2-3 観光資源を最大限活用した交流人口の拡大														
数値目標:観光交流客数				381万5千人	401万5千人	414万6千人	462万4千人	450万1千人	436万3千人	↑	↓	500万人	C	
25	海と水辺を活かすぬまづの宝顕在化事業	観光戦略課	観光交流客数	381万5千人	401万5千人	414万6千人	462万4千人	450万1千人	436万3千人	↑	↓	500万人		東京デスクによる情報発信、ぬまづまちあるきマップ作成、駿河湾深海生物館割引チケット配布 など
26	地域観光資源顕在化事業	観光戦略課	観光交流客数	381万5千人	401万5千人	414万6千人	462万4千人	450万1千人	436万3千人	↑	↓	500万人		東京デスクによる情報発信 など
27	沼津の魚を活用した交流人口拡大事業	観光戦略課	イベント参加者及び食事利用者実績	食事利用者2千人	52,370人	70,693人	82,138人	86,158人	88,879人	↑	↑	イベント参加者及び食事利用者9万人	B	魚ってるフェスなどの戸田地区での地元海産物を活用した取り組みの支援、内浦地区にあるいけすやとの連携 など
28	戸田駿河湾深海生物館魅力発信事業	水産海浜課	来館者及び戸田朝市来場者数	11,610人	12,151人	11,748人	14,631人	14,082人	12,128人	↑	↓	12,900人	C	・標本作成体験企画(1回)、深海生物館割引チケット配布(2回)、館内表示更新(3回)、新図録パンフレット頒布
29	海の魅力発信事業	観光戦略課	観光交流客数	381万5千人	401万5千人	414万6千人	462万4千人	450万1千人	436万3千人	↑	↓	500万人		大瀬まつり・長浜城北条水軍まつり等の海にちなんだイベントの開催支援、海水浴場の監視業務、沼津港大型展望水門 びゅうお・我入道の渡し船の管理運営 など
30	沼津港にぎわい創出事業	水産海浜課	来港者入込客数	145万人(H24)	156万人	156万人(H27)	156万人(27)	166万人(H30)	166万人(H30)	↑	→	163万人	A	・沼津港振興会会議要望(4回)、県との調整会議(2回)、負担金支出(2回)、夜のにぎわいイベント開催(3回)、Sea級グルメ全国大会令和3年度開催誘致事前エントリー
31	イベント展開・にぎわい創出支援事業	観光戦略課	対象イベントの観光交流客数	33万人	33万3,260人	34万9,175人	36万9,934人	14万1,334人	31万4,693人	↓	↑	36万3千人	D	沼津夏まつり・松籟の宴等の各種イベントの開催支援、イベント内容の見直し
32	広域観光・コンベンション推進事業	観光戦略課	観光交流客数	381万5千人	401万5千人	414万6千人	462万4千人	450万1千人	436万3千人	↑	↓	500万人		コンベンション誘致事業、静岡県東部地域コンベンションビューロー・美しい伊豆創造センター等の広域組織の事業に参画
33	拠点公園整備推進事業	緑地公園課	施設利用者数(御用邸記念公園)	17万8千人	16万4,759人	14万8,795人	12万1,401人	11万3,221人	12万7,440人	↓	↑	23万人	D	・名勝旧沼津御用邸苑地整備基本計画の策定
34	戸田松城邸保存修復事業	文化振興課・観光戦略課	見学者数	654人	1,017人	511人	84人	98人	59人	↓	↓	1,000人	D	修理(第I期)工事(仮設・解体)、(第II期)工事(組立)の実施、特別公開1回
35	興国城跡保存整備事業	文化振興課	見学者数	3,650人	3,650人	3,650人	3,650人	14,400人	16,800人	↑	↑	14,700人	A	・整備調査委員会の開催 ・史跡啓発講演会の開催 ・発掘調査 ・保存活用計画検討
36	長浜城跡保存活用事業	文化振興課	見学者数	3,650人	11,300人	11,600人	11,800人	12,000人	13,000人	↑	↑	12,700人	A	・公開活用事業…長浜城北条水軍まつり、文化財めぐり ・施設管理…環境整備(危険木除去・除草・清掃)
14	道路ネットワーク推進事業【再掲】	道路建設課	愛鷹及び駿河湾沼津スマートICの利用交通量	0台/日	0台/日	3,700台/日	5,900台/日	6,900台/日	8,000台/日	↑	↑	7,500台/日		・スマートIC利用促進パネル展の実施(アスルクラロ沼津ホームゲーム) ・東名50周年記念イベント開催 ・周辺企業への案内地図更新依頼 ・SIC案内標識増設(愛鷹SIC・駿河湾沼津SIC)
37	サイクリストフレンドリーエリア創造事業	スポーツ交流推進課	観光交流客数	381万5千人	401万5千人	414万6千人	462万4千人	450万1千人	436万3千人	↑	↓	500万人		スポーツ自転車のレンタル事業や自転車を活用したモニターツアー等を行うとともに、「NUMAZUサイクルステーション静浦東」にスキルパークを整備するなど、サイクルアクティビティの充実を図った。 また、近隣3市の協議会にて、バイシクルビット・スタンプラリー等を実施した。
2-4 外国人の誘客とおもてなしの充実														
数値目標:外国人宿泊者数				34,327人	116,193人	90,790人	59,240人	62,570人	56,490人	↑	↓	70,000人		
9	外国人等受入環境整備事業【再掲】	観光戦略課	外国人宿泊者数	34,327人	116,193人	90,790人	59,240人	62,570人	56,490人	↑	↓	70,000人		wifi機器の運営、weiboによる情報発信、多言語ポータルサイトによる情報発信 など
38	多言語周知媒体作成事業	観光戦略課	外国語パンフレットの配布部数	英語:2,459部 韓国語:760部	英語:2,037部 韓国語:902部	英語:2,246部 韓国語:330部	英語:2,400部、韓国語:400部、中国語(繁体字):100部、中国語(簡体字):100部、タイ語:100部	英語:2,500部、韓国語:1,000部、中国語(繁体字):1,000部、中国語(簡体字):1,500部、タイ語:500部、インドネシア語:100部	英語:2,500部、韓国語:1,000部、中国語(繁体字):1,000部、中国語(簡体字):1,500部、タイ語:500部、インドネシア語:100部	↑	→	英語:3,000部、韓国語:1,000部、中国語(繁体字):1,500部、中国語(簡体字):5,000部、タイ語:1,100部、インドネシア語:1,000部	C	多言語対応パンフレットの作成・印刷
32	広域観光・コンベンション推進事業【再掲】	観光戦略課	観光交流客数	381万5千人	401万5千人	414万6千人	462万4千人	450万1千人	436万3千人	↑	↓	500万人		コンベンション誘致事業、静岡県東部地域コンベンションビューロー・美しい伊豆創造センター等の広域組織の事業に参画

No.	事業名	担当課	数値目標	基準値	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績	基準値に対する推移	前年度実績に対する推移	重要業績評価指標R2	評価	R1の取り組み内容
基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる														
3-1 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現														
数値目標:男女共同参画推進事業所数				54事業所	65事業所	72事業所	80事業所	84事業所	86事業所	↑	↑	90事業所	B	
11	男女共同参画推進事業【再掲】	地域自治課	男女共同参画に対する理解度	女性 43.6% 男性 38.1%	調査未実施	女性 36.9% 男性 41.5%	調査未実施	調査未実施	女性46.3% 男性45.4%	↑	↑	女性・男性ともに100%		・小中高生や地区での講話、情報誌発行、駅前ポスター、広報めづ、職員研修等による男女共同の啓発、女性が働きやすい環境づくりを行う男女共同参画推進事業所の認定等 ・次期計画策定に向けたアンケート調査や識者によるアドバイザー会議の開催
39	家事男育成事業 (沼津で子育てプロモーション事業に統合)	子育て支援課	子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合	50.6%	50.0%	53.3%	58.8%	74.7%	74.7%(H30)	↑	→	73.9%	A	平成29年度から「50 子育て支援地域ネットワーク強化事業」と一本化し、「沼津で子育てプロモーション事業」とする。
3-2 若い世代の経済的安定														
数値目標:若者世代の社会移動数(15歳~39歳)				-634人	-684人	-620人	-768人	-81人	207人	↑	↑	均衡	A	
40	若者世代住宅取得促進事業	政策企画課	若者世代の社会移動数(15歳~39歳)	-634人	-684人	-620人	-768人	-81人	207人	↑	↑	均衡		・若者世帯定住支援奨励金交付制度運用 ・制度利用者意向調査(アンケート)・移住定住イベントにおける県外向け制度紹介
41	こども医療費助成事業	こども家庭課	医療費助成率	76.3%	76.9%	78.1%	87.9%	100.0%	100.0%	↑	→	100.0%	A	・0歳児から高校3年生相当年齢の児童の医療費(通院・入院の保険診療自己負担分)を助成した。
42	不妊・不育症治療費助成事業	健康づくり課	治療費助成件数 出生数	273件 1,268人	270件 1,246人	223件 1,225人	211件 1,104人	192件 1,070人	204件 1,045人	↓	↓	400件 1,200人	D	不妊・不育症治療にかかる治療費のうち、静岡県特定不妊治療費補助金等を控除した額の1/2を助成。(上限30万円)
3-3 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援														
数値目標:婚姻数				934件	998件	954件	906件	860件	912件	↓	↑	1,000件	D	
43	出会い応援事業	政策企画課	婚活イベントのカップル成立割合	0%	34.6%	29.3%	21.4%	測定不能	25.6%	↑	↑	30%	B	・「沼津の出会い応援課」サイトの運営 ・「縁結び隊」による相談者交流イベント(他市婚活イベント等との連携含む)及び意見交換会の実施
44	少子化対策推進事業	政策企画課	婚姻数	934件	998件	954件	906件	860件	912件	↓	↑	1,000件	D	・「沼津の出会い応援課」サイトの運営 ・「縁結び隊」による相談者交流イベント(他市婚活イベント等との連携含む)及び意見交換会の実施
45	出生記念祝い事業	市民課	沼津市全体の出生届受理件数	1,290件	1,282件	1,248件	1,165件	1,101件	1,092件	↓	↓	1,200件	D	市民課戸籍係窓口及び市民窓口事務所に出生届を提出した新生児が誕生した世帯に対して、おむつ替えシート及び出生届記念シートを贈呈した
42	不妊・不育症治療費助成事業【再掲】	健康づくり課	治療費助成件数 出生数	273件 1,268人	270件 1,246人	223件 1,225人	211件 1,104人	192件 1,070人	204件 1,045人	↓	↓	400件 1,200人		不妊・不育症治療にかかる治療費のうち、静岡県特定不妊治療費補助金等を控除した額の1/2を助成。(上限30万円)
46	妊娠・出産啓発事業	健康づくり課	妊娠・出産に関するシンポジウム や講座への参加者数	0人	750人	949人	910人	116人	1,130人	↑	↑	300人	A	命の大切さや、妊娠・出産についての正しい知識を普及・啓発する「命のカラダ ライフプラン講座」を市内4カ所の高校で実施した。沼津西高校(226人)、桐陽高校(296人)、沼津中央高校(180人)、加藤学園高校(428人)
47	妊娠・出産包括支援事業	健康づくり課	妊産婦支援件数	0件	0件	44件	95件	142件	118件	↑	↓	150件	B	・利用者支援事業(母子保健コーディネーター相談対応件数118件、スタッフ全体相談件数174件)、産前産後サポート事業(各教室開催数42回、助産師訪問66回)、産後ケア事業(利用者45人) ・産前産後サポート事業の新規事業として、産後うつや育児の孤立化の予防を推進する取り組みとして、「産後ママのリフレッシュ事業」(全10回)を実施。
3-4 子ども・子育て支援の充実														
数値目標:待機児童数				26人(H27)	26人	17人	30人	13人	15人	↑	↓	0人	C	
48	多様な保育サービス事業	子育て支援課	幼保連携型認定こども園数	1園(H27)	1園	2園	3園	4園	4園	↑	→	5園	B	・乳幼児保育(37か所)、一時預かり(保育)(33か所)、延長保育(30か所)、障害児保育(24か所)等実施 ・金岡待機児童センター運営 ・幼保連携型認定こども園(4か所)、既存施設の認定こども園移行(2か所)
49	地域子育て支援事業	子育て支援課	子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合	50.6%(H24)	50.0%	53.3%	58.8%	74.7%	74.7%(H30)	↑	→	73.9%		・子育て支援施設における一時預かり保育、乳幼児・保護者同士のふれあいの場の創出、育児相談の実施 ・子育てサポートキャラバンの実施、ファミリーサポートセンター運営、親子絵本ふれあい事業等実施 ・イベント開催(4回)、Proud NUMAZU kosodateコラボイベント(2回) ・ネットワーク会議開催(4回)
50	子育て支援地域ネットワーク強化事業 (沼津で子育てプロモーション事業に統合)	子育て支援課	子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合	50.6%(H24)	50.0%	53.3%	58.8%	74.7%	74.7%(H30)	↑	→	73.9%		平成29年度から「39 家事男育成事業」と一本化し、「沼津で子育てプロモーション事業」とする。 ・Proud NUMAZU kosodate会議の開催(3回) ・子育て支援センターのイベント参加(2回) ・Facebook、モバイルサイト、ポータルサイトへの情報掲載
51	子育て短期支援事業	こども家庭課	児童ショートステイ事業利用者数 トワイライトステイ事業利用者数	0人 0人	0人 0人	6人 0人	63人 0人	22人 0人	56人 0人	↑	↑	224人 171人	C	・児童9名(うち1名は2歳未満児、8名は2歳以上児)及びその母2名について、計56日間のショートステイを市内母子生活支援施設及び市内ファミリーホームにて実施した。
39	家事男育成事業【再掲】	子育て支援課	子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合	50.6%	50.0%	53.3%	58.8%	74.7%	74.7%(H30)	↑	→	73.9%		平成29年度から「50 子育て支援地域ネットワーク強化事業」と一本化し、「沼津で子育てプロモーション事業」とする。
52	家庭教育支援事業	生涯学習課	年間受講者数 子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合	486人 50.6%(H24)	551人 50.0%	953人 53.3%	1,195人 58.8%	1,038人 74.7%	854人 74.7%(H30)	↑	↓	2,000人 73.9%	C	①家庭教育講座支援事業の実施 ②家庭教育講演会の実施 ③自信がもてる子育て講座の実施 ④家庭教育支援チーム出前講座の実施
53	Xchange(子ども服交流会)開催事業	クリーンセンター管理課	交換点数 参加者数	0点 0人	687点 247人	690点 260人	1,327点 494人	792点 388人	663点 237人(延1,626人)	↑	↓	240点 1,800人(延べ数)	B	3回実施し、1回は、絵本読み聞かせボランティア「いろいろぼうし」に協力を依頼し、おはなし会を同時開催した。他2回は、サンワルぬまづ主催のイベント「ふれあい交流イベント〜居場所づくり〜」に出店した。

No.	事業名	担当課	数値目標	基準値	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績	基準値に対する推移	前年度実績に対する推移	重要業績評価指標R2	評価	R1の取り組み内容
3-5 沼津らしい子ども教育の更なる推進														
数値目標: 全中学校3年生に占める英検3級以上合格者の割合				25.0%	24.2%	32.9%	33.4%	36.2%	35.6%	↑	↓	37.0%	B	
54	未来の担い手育成事業	政策企画課	事業実施に携わった学生数	0人	46人	64人	34人	35人	42人	↑	↑	50人	B	・高校生主体による自転車を活用したまちづくりについてのイベントの実施 ・まちづくりセミナーの実施
55	がんばる学校応援事業 (「チーム学校」実現事業に統合)	学校教育課	事業で志が高まった子どもの割合 地域資源を活用した事業実施校	0.0% 54.0%(H27)	- 54.0%	73.5% 100%	65.3% 100%	67.7% 100%	76.9% 100%	↑	↑	90.0% 100.0%	B	・全小中学校で地域人材を活用した体験学習、講演会、地元高校生との交流、校外学習などを実施するとともに、HPで活動を紹介。
56	言語教育による読解力・表現力育成事業	学校教育課	全中学校3年生に占める英検3級以上合格者の割合	25.0%	24.2%	32.9%	33.4%	36.2%	35.6%	↑	↓	37.0%		・全小中学校におけるALT(外国語指導助手)配置、新言語科の成果や実践事例の周知研修の実施。
57	学力保証プログラム事業	学校教育課	「授業がわかる」と感じている小中学生の割合	85.6%	86.6%	86.6%	87.7%	87.8%	91.9%	↑	↑	90.0%	A	・市独自の学習状況調査を実施し、教員の授業改善の支援をした。 ・支援員を小学校全校、中学校の希望校に配置し、放課後学習の充実を図った。
58	いきいき学校生活応援スタッフ配置事業 (「チーム学校」実現事業に統合)	学校教育課	スタッフ対応児童数	1,935人	2,168人	3,297人	3,783人	3,872人	3,496人	↑	↓	3,900人	B	・小学1年生や特別な支援を要する児童等を中心に、切れ目なく対応できるよう、学校にニーズに応じ、全小中学校に児童生徒支援員を配置した。
59	心の教室相談員配置事業 (「チーム学校」実現事業に統合)	学校教育課	相談員対応生徒数	407人	384人	469人	733人	1,246人	1,470人	↑	↑	1,300人	A	・不登校や特別な支援を要する生徒等への相談活動等を行うため、学校のニーズに応じ、全中学校に児童生徒支援員を配置した。
60	高校生しゃべり場inぬまづ	生涯学習課	来場者数	27人	23人	47人	35人	17人	27人	→	↑	60人	C	「高校生しゃべり場inぬまづ」の実施、「沼津ハイポート」の活動支援

基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

4-1 災害に強い安心・安全な生活環境づくり

数値目標: 地域別災害避難行動計画作成率				0.0%	11.0%	29.0%	43.0%	43.0%	43.0%	↑	→	100.0%	C	
61	安全な地域づくり推進事業	危機管理課	地域別災害避難行動計画作成率	0.0%	11.0%	29.0%	43.0%	43.0%	43.0%	↑	→	100.0%		・洪水避難行動計画の策定に向けた洪水避難対策方針の検討
62	津波対策事業	危機管理課	津波避難路夜間対策箇所数	31箇所	38箇所	46箇所	55箇所	65箇所	71箇所	↑	↑	73箇所	B	・アクションプランに基づく対策の実施 ①津波避難場所の調査・検討 ②津波避難施設整備補助金を活用した整備 ③津波避難施設(築山)の法面整備
63	地震防災啓発事業	危機管理課	防災講座年間参加者数	5,263人	7,717人	4,310人	2,779人	3,454人	3,350人	↓	↓	5,500人	D	・出前講座の開催 ・地震防災強化月間での啓発活動 ・防災とボランティア週間での啓発活動 ・FMぬまづを活用した「一口防災メモ」の放送 ・市民向け防災講座の開催
64	自主防災組織活性化事業	危機管理課	自主防災組織による避難所運営マニュアル策定数	11箇所	15箇所	27箇所	30箇所	30箇所	30箇所	↑	→	49箇所(全避難所)	C	・自主防災会に対する補助金交付 ・防災指導員の研修 ・避難所運営マニュアル策定の支援
65	総合的治水対策整備事業	河川課	床上浸水被害(沼川流域・大平江川流域)件数の削減	沼川流域: 16件(H19) 大平江川流域: 14件(H10)	沼川流域: 16件 大平江川流域: 14件	沼川流域: 16件 大平江川流域: 14件	沼川流域: 16件 大平江川流域: 14件	沼川流域: 16件 大平江川流域: 14件	沼川流域: 16件 大平江川流域: 14件	→	→	両流域: 0件	D	・小河原川雨水貯留池築造工事を実施(H29~)、青野排水路改修工事(完了)を実施 ・大平江川河道改修工事(H30繰)を実施

4-2 便利で快適な居住環境の整備

数値目標: 中心市街地の歩行者通行量				78,000人	76,615人	75,534人	75,832人	64,532人	86,898人	↑	↑	90,000人	B	
66	公共施設マネジメント推進事業	資産活用課	公共施設マネジメント計画の策定	-	-	計画策定済	計画策定済	計画策定済	計画策定済	↑	→	計画策定(H28)	A	・平成29年3月に計画策定・公表
67	公共交通活性化対策事業	まちづくり政策課	公共交通利用者数	41,427人(H25)	41,300人	41,433人	42,109人	40,939人	集計中	↓	↓	40,000人	E	原駅・片浜駅循環バスの運行補助、交通不便地域への自主運行バス運行、沼津市地域公共交通網形成計画の策定、公共交通マップの作成
18	沼津駅周辺総合整備事業【再掲】	駅周辺整備部	建物移転進捗率(駅南第一地区)	65.8%	69.7%	82.9%	90.8%	98.7%	100.0%	↑	↑	100%		建物移転(1戸)、宅地造成(内訳483.5㎡)、道路整備(電線共同溝整備93m)
19	市街地再開発推進事業(町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業)【再掲】	市街地整備課	町方町・通横町の人口	273人	264人	266人	258人	250人	237人	↓	↓	523人		事業認可に向けた事業計画の作成
20	香陵公園周辺整備事業【再掲】	香陵公園周辺整備室	新市民体育館の利用者数	254,448人(H25)	268,031人	271,194人	268,669人	262,177人	241,398人	↓	↓	400,000人(H34)		PFI事業契約の締結、新駐車場(立体部)及び総合体育館の設計 埋蔵文化財調査の実施 現市民体育館等の運営

4-3 共に支え合う地域コミュニティの充実

数値目標: 地域おこし活動支援団体数				4団体(H27)	4団体(新規4)	3団体(新規2)	4団体(新規1)	4団体(新規1) 延べ8団体	3団体(新規1) 延べ9団体	↑	↓	延べ10団体	B	
68	地域おこし資源発掘整備事業	地域自治課	地域おこし活動支援団体数	4団体(H27)	4団体(新規4)	3団体(新規2)	4団体(新規1)	4団体(新規1) 延べ8団体	3団体(新規1) 延べ9団体	↑	↓	延べ10団体		3団体(愛鷹地区、第四地区、門池地区)が地域おこし活動を行った。
69	防犯まちづくり事業	生活安心課	市内刑法犯認知件数	1,802件	1,646件	1,778件	1,663件	1,453件	1,421件	↑	↑	1,400件	B	・防犯教室(あぶトレ!)の開催 ・自治会防犯灯、放送設備への助成 ・迷惑悪質電話防止装置の無償貸与 ・街頭防犯カメラガイドラインの周知 ・広報啓発活動 ・地域防犯活動の支援

黄色は、H30でKPIを達成した25事業(重複2)

	区分目標数	推移(基準値)	推移(対前年度)	事業数	推移(対基準値)	推移(対前年度)
基本目標1	4項目	良化2 悪化2 横這0	良化0 悪化3 横這1	14事業	良化10 悪化4 横這0	良化6 悪化8 横這0
基本目標2	4項目	良化3 悪化1 横這0	良化1 悪化3 横這0	28事業	良化21 悪化6 横這1	良化10 悪化14 横這4
基本目標3	5項目	良化4 悪化1 横這0	良化3 悪化2 横這0	25事業	良化20 悪化4 横這1	良化11 悪化8 横這6
基本目標4	3項目	良化2 悪化1 横這0	良化1 悪化1 横這1	12事業	良化7 悪化4 横這1	良化3 悪化5 横這4
合計	16項目	良化12 悪化4 横這0	良化5 悪化9 横這2	79事業(うち重複10事業)	良化58 悪化18 横這3	良化30 悪化35 横這14
参考	H27実績	良化7 悪化6 横這3	-	H27実績	良化34 悪化17 横這28	-
	H28実績	良化10 悪化4 横這2	良化9 悪化5 横這2	H28実績	良化52 悪化13 横這14	良化48 悪化16 横這15
	H29実績	良化7 悪化6 横這3	良化9 悪化4 横這3	H29実績	良化52 悪化15 横這12	良化45 悪化21 横這13
	H30実績	良化10 悪化5 横這1	良化6 悪化6 横這4	H30実績	良化56 悪化17 横這6	良化35 悪化32 横這12

	A: 達成	B: 7割達成	C: 基準以上	D: 基準未満	E: 不明
基本目標1	3	2	7	4	1
基本目標2	6	3	4	6	2
基本目標3	6	9	4	4	0
基本目標4	1	4	2	2	1
合計	16	18	17	16	4
※71指標	22.5%	25.4%	23.9%	22.5%	5.6%
	71.8%			28.2%	
※区分目標及び事業のKPIの数(重複するKPIを除く。)					